



秋竹小 学校だより

第139号 平成26年11月17日

しのび寄る冬をうながす昼の月

作品展

11月14日（金）15日（土）に開催した作品展は、本当にたくさんのお客様で賑わいました。

14日は、子どもたちが学年ごとに鑑賞会を行いました。1年生・2年生にとっては初めての作品展。自分たちの作品を見ることも楽しみだったようですが、お兄さん、お姉さんの作品をとっても興味深く見ることができました。「大きくなったら、あんな作品を作りたい」「あんなすてきな作品を作れるようになるんだ」という想いが膨らんだことと思います。

夕方からお客様で賑わっていた体育館でしたが、ナイトギャラリーはさらに人が増えて、大賑わい。



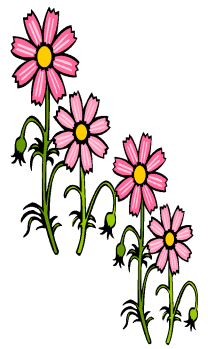
嬉しそうに作品を見る
湯澤先生



【作品鑑賞をする1年生】



【ナイトギャラリーで】



顔ぶれを変えて、何度も足を運んでいただいたご家庭もありました。お一人でいらっしゃって、カメラを構えるお母さんの姿や、作品を背景に制作者（子どもたち）の記念撮影をされる方もいらっしゃいました。夕食後のひとときをお楽しみいただけましたようです。

また、土曜日の開催時には、来賓の方も大勢お見えになりました。学校評議員さん、見守り隊のみなさん、そして、湯澤先生もおいでになり、子どもたちの作品を懐かしそうに見ていらっしゃいました。地域のみなさんからは「ほんとに上手ですね」「びっくりしました」という感想をいただきました。

子どもたちは、おじいちゃんやおばあちゃん、家族のみなさんを、自分の作品のところへ案内したり、他の学年の作品と一緒に見たり、…と、とても楽しそうでした。

ご参観いただいたみなさま、本当にありがとうございました。



花壇もきれいになりました

校舎の耐震工事が終わり、秋竹小学校がすっかりきれいになったところでしたが、PTA 環境整備委員会のみなさんが、花壇整備をしてくださったので、花壇もすっかりリニューアル。きれいにお召し替えです。

環境整備委員会のみなさん、本当にお疲れ様でした。

